

# RF厚付モルタル-KT

## 1. 特徴

- 亜硝酸塩系防錆材の効果により、鉄筋の防錆性に優れます。
- 低収縮であり、ひび割れ抵抗性を有します。
- 耐久性に優れます。

## 2. 用途

- 劣化コンクリート構造物の断面修復

## 3. 配合

- 標準配合

RF厚付パウダーKT	RF厚付混和材	練り上がり容積
20kg(1袋)	2.8~3.2kg	10.4~10.5 $\frac{1}{2}$ ℓ

- 1m<sup>3</sup>当りの標準使用量

RF厚付パウダーKT	RF厚付混和材	練り上がり容積
1929kg(約97袋)	270~309kg(約15~18缶)	約1000 $\frac{1}{2}$ ℓ

## 4. 荷姿

- RF厚付パウダーKT:20kg/袋
- RF厚付混和材:18kg/缶

## 5. 使用方法

- ① 施工に当たって、劣化あるいは脆弱化した部位を、はつりあるいは高圧水で完全に除去し、健全なコンクリート面を露出させます。
- ② モルタルの練り混ぜる際、過度の練混ぜによる泡の巻き込み過ぎに注意して下さい。
- ③ 練混ぜ量は、作業体制、環境条件等によって調整し、一度に大量のモルタルを練り混ぜないで下さい。
- ④ 塗り付けに際し、はじめの1層目は薄め(約6mm厚程度)に下地に強く押し付けるように施工して下さい。その後の塗り重ねは追いかけて下地となじむように行ってください。
- ⑤ 補修後は急激な乾燥を受けないよう、シート等を用いて養生を行ってください。
- ⑥ 詳細は、施工要領書をご参照下さい。

## 6. 諸物性の一例

項目		試験結果	試験方法
硬化時間		1時間以上	東日本高速道路株式会社、 中日本高速道路株式会社、 西日本高速道路株式会社 構造物施工管理要領(平成 16年4月版)「モルタル工の 断面修復材の品質規格」の 試験方法 (JHS 416)
厚塗り性		たれ、ずれ、はがれ、ふくれを生じない。	
断面修復材の外観		均一で、われ、はがれ、ふくれを生じない。	
硬化収縮性(%)		0.04	
熱膨張性(熱膨張係数: $\times 10^{-5}/^{\circ}\text{C}$ )		1.1	
コンクリートとの付着性(N/mm <sup>2</sup> )	湿潤時	2.8	
	耐アルカリ性試験後	2.1	
	温冷繰返し試験後	2.3	
圧縮強度(N/mm <sup>2</sup> )	材齢 28 日	45.2	

上記データは、23℃、50%R. H. の試験室での試験結果です。

### 使用上の留意事項

- 練り混ぜには、RF厚付混和材を用いて下さい。
- 欠損が大きいなどはく落の恐れがある場合は、鉄筋の設置、アンカー、メッシュの取り付け等、補強を行って下さい。
- 外気温が5℃以下の場合は、作業を行わないで下さい。やむを得ず施工する場合は、シート等の覆いのほか、ヒーター等の保温措置を講じて下さい。
- 施工中および施工後早期に強風、日射、降雨、降雪等の影響を受ける恐れがある場合は、シートで覆う等の養生を行って下さい。
- 練り混ぜには、アルミニウム製の羽根は絶対に用いないで下さい。
- RF厚付パウダーKTの保管は、雨露等がかからず湿気の少ない場所を選び、パレット等を敷いて床面から離れた状態で、ビニールシート等で覆って下さい。

### 安全上の注意事項

- 本製品は、カタログに記載されている方法でご使用下さい。
- 本製品は、セメント同様にアルカリ性を示します。ご使用の際は、眼、鼻、皮膚および衣類に触れぬよう保護具(ゴム手袋、保護めがね、マスク等)を着用の上、ご使用下さい。
- 誤って眼に入った場合は、直ちに清水にて十分洗浄した後に速やかに医師の診察を受けて下さい。
- 皮膚に付着すると肌荒れを引き起こすことがありますので、付着した場合は直ちに水洗いして下さい。
- 作業後は、手洗い、うがいをして下さい。

このカタログの記載の諸性能および諸物性は、環境条件や使用条件などによりカタログと異なる結果を生じることがあります。十分にご検討の上、ご使用頂きますようお願い申し上げます。このカタログの記載内容は、予告無しに仕様や取扱いを変更することがありますので、ご了承下さい。

## 太平洋マテリアル株式会社

営業本部 高機能建材営業部

〒135-0064

東京都江東区青海2-43

青海フロンティアビル 15階

TEL 03-5500-7510

FAX 03-5500-7542

北海道支店 〒060-0004  
東北支店 〒980-0804  
東京支店 〒135-0064  
関東支店 〒330-0843  
中部支店 〒453-0801  
関西支店 〒532-0011  
中国支店 〒732-0828  
四国支店 〒760-0050  
九州支店 〒810-0001

北海道札幌市中央区北4条西5-1-4 三井生命札幌共同ビル  
宮城県仙台市青葉区大町1-1-1 大同生命仙台青葉ビル  
東京都江東区青海2-43 青海フロンティアビル  
埼玉県さいたま市大宮区吉敷町4-262-6 ニューセンチュリービル  
愛知県名古屋市中村区太閤3-1-18 名古屋KSビル  
大阪府大阪市淀川区西中島4-3-2 新大阪丸正ビル  
広島県広島市南区京橋町1-23 三井生命広島駅前ビル  
香川県高松市亀井町7-15 セントラルビル  
福岡県福岡市中央区天神4-2-31 第2サンビル

TEL 011-221-5855  
TEL 022-221-4511  
TEL 03-5500-7530  
TEL 048-614-8470  
TEL 052-452-7141  
TEL 06-7668-6001  
TEL 082-261-7191  
TEL 087-833-5758  
TEL 092-781-5331